



## 2024年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月7日

上場会社名 株式会社トヨーアサノ 上場取引所 東  
 コード番号 5271 URL <https://www.toyoasano.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植松 泰右  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 杉山 敏彦 (TEL) 055-967-3535  
 四半期報告書提出予定日 2023年7月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年2月期第1四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年5月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第1四半期	4,005	△21.3	316	169.9	310	190.9	167	150.9
2023年2月期第1四半期	5,088	21.8	117	46.0	106	26.7	66	9.1

(注) 包括利益 2024年2月期第1四半期 162百万円(147.6%) 2023年2月期第1四半期 65百万円(13.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第1四半期	128.93	—
2023年2月期第1四半期	51.38	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第1四半期	15,755	3,538	22.5
2023年2月期	14,919	3,408	22.8

(参考) 自己資本 2024年2月期第1四半期 3,538百万円 2023年2月期 3,408百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2024年2月期	—	—	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	35.00	—	25.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,500	△14.5	155	△54.1	145	△56.0	80	△63.3	61.75
通期	17,500	△4.2	260	13.7	230	11.4	130	—	100.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年2月期1Q	1,440,840株	2023年2月期	1,440,840株
2024年2月期1Q	145,234株	2023年2月期	145,234株
2024年2月期1Q	1,295,606株	2023年2月期1Q	1,295,646株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が緩和され経済活動の正常化が進んだことにより、緩やかな回復基調が見られるものの、ウクライナ情勢の長期化や原材料・エネルギー価格の高騰により、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは第7次中期経営計画「TAFCO・RR計画」において、収益改善を目的としたReform戦略にのっとり、基本的な収益改善策の徹底的な積み重ねに全力を傾けた結果、基礎事業の利益率が大幅に改善いたしました。

また、不動産賃貸事業につきましては、安定した業績で推移しております。

セグメント毎の業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、コンクリートセグメント事業を構成していた日本セグメント工業株式会社について、当社の保有する全株式を2023年2月28日付で譲渡し、連結の範囲から除外したことに伴い、報告セグメントからコンクリートセグメント事業を外しております。

#### ①基礎事業

基礎事業の主力事業でありますコンクリートパイル部門の全国需要につきましては、前年同期を下回って推移いたしました。当社の主力商圏であります関東および静岡につきましては、前年同期を下回りました。業績につきましては、需要の減少により売上高は減少いたしました。昨年度より取り組んできたコスト削減および管理、物件別の収益管理といった施策の徹底が奏功したことなどから、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,952百万円（前年同四半期比13.4%減）、営業利益は422百万円（前年同四半期比88.5%増）となりました。

#### ②不動産賃貸事業

当第1四半期連結累計期間の売上高は、53百万円（前年同四半期比7.9%増）、営業利益は34百万円（前年同四半期比4.1%減）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,005百万円（前年同四半期比21.3%減）、営業利益は316百万円（前年同四半期比169.9%増）、経常利益は310百万円（前年同四半期比190.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は167百万円（前年同四半期比150.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、835百万円増加して15,755百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加469百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加462百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて、705百万円増加して12,216百万円となりました。これは主に長期借入金の増加322百万円、電子記録債務の増加289百万円、短期借入金の増加147百万円、支払手形及び買掛金の減少103百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて130百万円増加して3,538百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期第2四半期および通期業績予想につきましては、業績は順調に推移しており、当第1四半期連結累計期間において、2023年4月7日「2023年2月期 決算短信」で公表いたしました業績予想を上回る進捗となりました。しかしながら、今後の業績は残り9カ月の推移を慎重に見極め、適切に対応する必要があるため、現時点では業績予想の修正はいたしません。今後、業績の進捗状況を鑑み、見直しが必要であると判断した時点で速やかに開示いたします。

中間配当予想につきましては、業績予想および当第1四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を踏まえ、2023年4月7日「2023年2月期 決算短信」で公表いたしました配当予想を変更しております。詳細は、本日公表の「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,523,031	1,992,661
受取手形、売掛金及び契約資産	2,423,027	2,885,935
電子記録債権	586,692	578,618
原材料及び貯蔵品	237,039	224,531
未成工事支出金	1,444,462	1,693,233
その他	449,353	61,982
流動資産合計	6,663,606	7,436,963
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,515,944	1,508,990
土地	4,800,853	4,800,853
その他(純額)	935,531	977,946
有形固定資産合計	7,252,329	7,287,791
無形固定資産		
	152,816	183,127
投資その他の資産		
投資有価証券	337,250	332,222
その他	513,909	515,487
貸倒引当金	△300	△300
投資その他の資産合計	850,860	847,409
固定資産合計	8,256,007	8,318,328
資産合計	14,919,613	15,755,291
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,173,878	2,070,285
電子記録債務	2,471,748	2,761,456
短期借入金	2,231,868	2,379,562
未払法人税等	43,904	131,734
賞与引当金	-	52,676
その他	585,144	562,049
流動負債合計	7,506,543	7,957,765
固定負債		
長期借入金	3,610,229	3,933,110
退職給付に係る負債	49,158	49,933
その他	345,633	275,937
固定負債合計	4,005,021	4,258,981
負債合計	11,511,564	12,216,746

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	720,420	720,420
資本剰余金	706,858	706,858
利益剰余金	2,072,473	2,207,124
自己株式	△106,833	△106,833
株主資本合計	3,392,918	3,527,570
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,130	10,975
その他の包括利益累計額合計	15,130	10,975
純資産合計	3,408,048	3,538,545
負債純資産合計	14,919,613	15,755,291

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年5月31日)
売上高	5,088,867	4,005,181
売上原価	4,500,342	3,241,093
売上総利益	588,525	764,088
販売費及び一般管理費	471,426	447,995
営業利益	117,098	316,092
営業外収益		
受取利息	536	661
保険解約返戻金	-	2,940
その他	3,209	4,372
営業外収益合計	3,745	7,975
営業外費用		
支払利息	13,995	13,060
その他	13	192
営業外費用合計	14,008	13,252
経常利益	106,835	310,815
税金等調整前四半期純利益	106,835	310,815
法人税、住民税及び事業税	39,895	143,774
法人税等合計	39,895	143,774
四半期純利益	66,939	167,041
非支配株主に帰属する四半期純利益	373	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	66,565	167,041

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益	66,939	167,041
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,159	△4,154
その他の包括利益合計	△1,159	△4,154
四半期包括利益	65,779	162,886
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	65,405	162,886
非支配株主に係る四半期包括利益	373	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自2022年3月1日至2022年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	基礎事業	コンクリート セグメント 事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
(1)外部顧客 への売上 高	4,565,422	474,153	49,290	5,088,867	—	5,088,867
(2)セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	37,445	—	6,390	43,836	△43,836	—
計	4,602,868	474,153	55,681	5,132,703	△43,836	5,088,867
セグメント 利益	224,058	4,696	35,768	264,523	△147,425	117,098

(注) 1 セグメント利益の調整額△147,425千円には、セグメント間取引消去6,702千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△154,127千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験研究費であります。

2 セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2023年3月1日至2023年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	基礎事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高					
(1)外部顧客 への売上 高	3,952,001	53,179	4,005,181	—	4,005,181
(2)セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	—	1,131	1,131	△1,131	—
計	3,952,001	54,311	4,006,313	△1,131	4,005,181
セグメント 利益	422,423	34,309	456,732	△140,640	316,092

(注) 1 セグメント利益の調整額△140,640千円には、セグメント間取引消去1,992千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△142,632千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験研究費であります。

2 セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間から、「コンクリートセグメント事業」を構成していた日本セグメント工業株式会社について、当社の保有する全株式を2023年2月28日付で譲渡し連結の範囲から除外したことに伴い、報告セグメントから「コンクリートセグメント事業」を除外しております。